単 元 名	Writing Plus	配当時間	3～6時間
単元の目標	(1) 自分の生活の様子やあいさつを英語で書こうとする。 (2) 日記，メール，グリーティングカードなどのいろいろな形式で，構成を考えて書き表すことができる。 (3) 日記，メール，グリーティングカードなどの書き方を理解することができる。		

☆本単元では，日記，メール，グリーティングカードなどのいろいろな形式で，自分の身の回りのことを書き表す方法を身に付けさせたい。特に，事実関係を伝えたり，物事について判断したりした内容などの中からコミュニケーションを図れるような話題を取り上げる。

テーマに沿って英語で文章を書いてみよう。

①★WP1(1) モデルを基に日記を書く。
評文章の流れを考えて,日記を書くことができる。（観察，日記）
② WP1(2) モデルを基に最近印象に残ったことを日記に書く。
③★WP2(1) 日常生活でメールを使って，気軽なやり取りをする。
評日常生活のちょっとしたことをメールで書くことができる。（観察，メール）
④ WP2(2) モデルを基に日常の様子をメールで伝える。
⑤★WP3(1) クリスマスカードや年賀状を書く。
評年賀状を書くことができる。（観察，年賀状）
⑥ WP3(2) 目的に応じたグリーティングカードを書く。

①・日記の書き方のアドバイス
②・生徒日記の評価
③・メールの書き方のアドバイス
④・生徒メールの評価
⑤・グリーティングカードの書き方のアドバイス
⑥・グリーティングカードの評価

o①の生徒の作品の評価では，文法的な正確さよりも，内容のおもしろさや独創性に比重を置くようにしたい。
観点を示して，生徒に自己評価や相互評価をさせるのもよい。
o③の活動においては，出だしのことばや結びのことばを参考にして，生徒の自由な発想で文章を書かせたい。
また，日米の絵文字の比較から，文化の違いを感じさせることができ る。
o⑤では，添えることばや結びのことばを参考に，目的をもってカードをつくらせる。
o⑥ではバレンタインカードやお見舞いのカード，誕生日を祝うカードなどをインターネットのWebページを参考にしてつくるのもよい。

東京書籍 http://www.tokyo-shoseki.co.jp/
メール http://www.rhythm-cafe.com/e-mail/
絵文字 http://www.a02.aist.go.jp/etl/divisions/~harigaya/doc/kao.html
グリーティングカード http://www.hc.keio.ac.jp/~fh015505/card.htm